

Passenger
Terminal
EXPO 2023



SKY TRAX
Passenger terminal EXPO 2023
梓設計講演のお知らせ

脱炭素社会
における新たな
空港の在り
方と木造化
のメリットとは



AZS 梓設計
AVIATION
AZUSA SEKKEI

< 梓設計の講演 >

脱炭素社会における新たな空港の在り方と木造化のメリットとは

3/15

 2023 wed
10:05 - 10:35

講演：金井 美子ゼイネブ
株式会社梓設計 企画部門 企画営業部
ビジネス開発ディレクター
kanai1503@azusasekkei.co.jp

日本政府の「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に呼応して、CO2 排出削減の取組み、水素利用、再エネ発電、AI スマート機器の設置とともに、木造化等が本格化しています。

梓設計では空港脱炭素化の歩として、羽田空港と共に、「脱炭素化された将来木造空港」の構想を進めており、本カンファレンスではその最前線の取組みをご紹介しますと共に、脱炭素社会における新たな空港の在り方を皆様と共に考えていく機会としてまいります。ぜひご参加ください。

カテゴリ 環境とサステナビリティ
キーワード 脱炭素における日本政府の方針 / 空港の脱炭素 / スマート化 / SAF / 水素 / 省エネ / 再エネ / CO2 排出量計算ツール / DX / AI / 木造空港 / 将来空港 / 300年木造サイクル

講演概要

— 脱炭素社会における新たな空港の在り方と木造化メリットとは —

梓設計は、空港やその他の施設から得られたデータの蓄積に基づいて、政府の政策に沿って日本の空港の脱炭素化を確実にするための戦略と方法論について集中的に検討を進めております。水素、新規再エネソリューション、カーボンオフセット等への切り替えや木造の利用、スマートテクノロジーは、空港の建設時の炭素排出量とライフサイクル炭素排出量の効率的な監視と削減に大きく貢献します。

イノベーションの最前線において空港プランナーである梓設計の視点から、羽田空港の脱炭素化戦略を見直し、最も優れた手法、将来の傾向、木材の利用、炭素排出モニタリングツールについてご紹介させていただきます。

トピックス

- 日本政府の脱炭素化方針・ターゲット・梓の国交省脱炭素化技術に関する「Web Pro マニュアル」での取組み
- 羽田空港施設の脱炭素化戦略・ターゲット
- 羽田空港を事例とした、省エネ・再エネ CO2 削減方法
- 日本における将来の木造空港施設の開発 (Wooden Emotional Airport)
- 梓設計が開発したソフトウェア：ユーザーフレンドリーなライフサイクル・建設時の炭素排出計算をするプログラム・アプリ "カーボンビューア"
- BIM・IoT センサーデータ等を単一のデータ管理プラットフォームで取得し、ブロックチェーンセキュリティを確保する "AIR-Plate"



日本における将来の木造空港イメージ



300年木造の取組み



建設時の炭素排出計算をするプログラム
カーボンビューアアプリ



タイムスケジュール

DAY 1 3/14

09:00	会議議長による紹介
09:05	気候変動による空港の課題：ソリューションとしての ACA プログラム (WSP / イギリス)
09:35	空港のサステナビリティのビジョンと管理 (バンガロール国際空港 / インド)
10:05	空港：航空の脱炭素化を可能にするもの (ロイヤル・スキポール・グループ / オランダ)
10:35 - 10:55	休憩
10:55	2025年までにネットゼロへの旅 (ブリスベン空港 / オーストラリア)
11:25	気候変動は待たなし：経済変動の中での排出量削減戦略 (ミュンヘン空港 / ドイツ)
11:55	オーストラリアの SAF と空港のエコシステム - 持続可能な道筋を共有 (GHD / オーストラリア)
12:25 - 13:45	ランチ
13:45	パネルディスカッション：行動の時が来た
14:45	持続可能な航空燃料 - 願望、予測、障害
15:15 - 15:30	休憩
15:30	オークランド国際空港でのゼロエミッションへの道筋 (オークランド空港 / アメリカ)
16:00	サステナビリティ、今いる場所、そしていたい場所 (バーレーン空港 / バーレーン)
16:30	持続可能性行動計画と脱炭素化戦略 (ポローニャ空港 / イタリア)
17:00	サステナビリティのデジタル化 - より適切に測定されたものは、より適切に管理されたものである (フラポート / ドイツ)
17:30	展示ホールにて 25 周年オープニングパーティー

DAY 2 3/15

09:00	会議議長による紹介
09:05	堅牢な環境政策は、計画の同意を達成するために不可欠です (Luton Rising & AECOM / イギリス)
09:35	持続可能な着陸および離陸料金 (アイントホーフェン空港 / オランダ)
10:05	脱炭素社会における新たな空港の在り方と木造化のメリットとは (梓設計 / 日本) ←
10:35 - 10:55	休憩
10:55	SAF 供給を空港運営に統合 (チューリッヒ空港 / スイス)
11:25	ネットゼロを超えて - SWEDAVIA が将来の持続可能な旅行を推進する方法 (スウェーデン)
11:55	ヒースローのサプライチェーンにおける持続可能な成果の提供 (ヒースロー空港 / イギリス)
12:25 - 13:45	ランチ
13:45	ネットゼロに向けて：テクノロジーと資金調達への斬新なアプローチ (ソフィア空港 / ブルガリア、WSP / オランダ)
14:15	BGI サステナビリティプログラムの開発 - 空港をグリーンにする (ガイア空港 / バルバドス)
14:45	空港の太陽光発電 - オーストリア最大の太陽光発電システム (ウィーン空港 / オーストリア)
15:15 - 15:30	休憩
15:30	レジリエンス戦略 TFCO2 コンプライアンスを達成するために気候リスクに積極的に対処 (GHD / アメリカ)
16:00	ネットゼロターミナルの設計に必要な抜本的なイノベーションとは？ (バスコール + ワトソン / イギリス)
16:30	コンベンションへの挑戦：持続可能で人間中心の空港の未来 (ウッズ・バゴット / アメリカ)
17:00	パネルディスカッション：持続可能性のためのトリプルプラチナ：認定がどのように持続可能性目標を前進させるか (HKS & Arup / アメリカ)
17:30	スカイトラックス・ワールド・エアポートアワードセレモニー & ドリンクレセプション

DAY 3 3/16

09:00	会議議長による紹介
09:05	ストラテジーから定義、デリバリーまで：炭素プログラムの設計 (ヒースロー空港とジェイコブス / イギリス)
09:35	ネットゼロへのロードマップの開発 (モット・マクドナルド / イギリス)
10:05	小規模空港のネットゼロへの移行 (ダカールブレイズディアグネ空港 / セネガル)
10:35	ニューカッスル国際空港：ネットゼロ 2035 への旅 (ニューカッスル国際空港 / イギリス)
11:05 - 11:25	休憩
11:25	ゼロエミッション航空サービスによる国内航空の脱炭素化 (ローガンエア & ウェストンウィリアムソン + パートナーズ / イギリス)
11:55	航空機のタキシングによる排出量の削減 (インペリアルカレッジ / イギリス・カナダ)
12:25	パネルディスカッション：H2020 グリーンエアポートプロジェクトは、より環境に優しいフライトをどのように可能にするか？ (ブリュッセル空港 / ベルギー、ロイヤル・スキポール・グループ / オランダ、Groupe ADP / フランス)
13:25 - 15:00	ランチ

脱炭素社会 における新たな 空港の在り方 と木造化の メリットとは



金井 美子ゼイネブ
Yoshiko Zeynep Kanai

株式会社梓設計
企画部門 企画営業部
ビジネス開発ディレクター

Business Development
Director

ウィーン工科大学建築学科 修士
MSc, PMP, LEED AP, (社)公共建築協会会員

国際企業や技術パートナーと協力し、戦略的なビジネス開発、計画、FIDIC契約コンサルティング等に従事。空港、統合型リゾート他、大規模施設・商業の分野で主にサステナビリティの促進を提案。



コンタクト:
kanai1503
@azusasekkei.co.jp

梓設計の講演

3/15

2023 wed

10:05 - 10:35

25min / Q&A 5min



AZS
AVIATION
AZUSA SEKKEI

株式会社
梓設計

<https://www.azusasekkei.co.jp>

東京都大田区羽田旭町10-11
MFIP羽田3F

